

# 海友丸通信第2号

令和5年6月8日

## 「航海系」

- (I. D) 現在は船酔いから復活しとても元気になり楽しい日々を過ごしていますが、スマホでオンラインゲームや友達と連絡をとることが出来ず寂しいです。早く上陸してスマホを使いたいです。そして彼女に逢いたいです。
- (I. R) 乗船して、約一ヶ月が過ぎました。操業実習も怪我無く終わり、あと少しで焼津に着きます。超嬉しい！残りの船内生活を安全にすごします。
- (O. W) まぐろ延縄実習を終えて思うことは早朝初日に行う餌付けの餌の匂いがきつかった。操業はとても楽しくでき、60キロのメバチマグロともに写真を撮れて良かった。魚体調査に興味が出た。
- (K. S) 操業が終わり日本に近づいています。テストも終わり大阪に上陸出来ることが楽しみで、ずっと船に乗っていたので寄港地で遊びたい。そして早く帰りたい。
- (K. F) 乗船実習が始まって一ヶ月がたちました。乗船前までは長いのかなと考えていましたが、あっという間でした。いよいよ焼津上陸なので楽しみです。
- (T. W) 初めての二ヶ月航海をして感じたことは、船に乗ると普段できないことが沢山出来て楽しかったということです。
- (N. H) 船での生活も半分を過ぎて余裕が出来てきた。当直でも学習の時間に教わったり、士官に教えてもらいながら一人でレーダを使えるようになった。残りの航海も楽しんでいきたい。
- (B. W) 拝啓、前回のお手紙は読んでいただけたでしょうか。僕は今久しぶりの寄港地でスマホを噛み締めておきます。敬具
- (H. R) 今回実際に操業をしてみて感じたことは、操業自体は苦にならないが、ただ立っている状況が一番きつかったこと。もしも座れるのならばもっと楽しかった。操業自体は楽しく、出来ればもう一回くらい体験したいと思いました。
- (H. A) 乗船当初は船酔いしていたが、徐々に慣れて元気になった。早く上陸したい。携帯の電波が欲しいです。



「機関係」

- (K. R) 乗船してから1ヶ月と1週間が経ちましたが、2週間前くらいにぎっくり腰になってしまいました。今はだいぶ治りました。やっと陸が見えたのがうれしく感動しています。
- (S. T) マグロ操業が終わって、大変でしたがマグロが釣り揚がってきた時の喜びは忘れられません。ようやく日本に着いて久しぶりに見る陸地に感動しました。残りの実習も頑張ります。
- (F. R) 5月も終わり6月になった今となって考えると、案外あっという間だった。台風の影響で釣りが出来なかったから焼津、大阪のどこかで釣りに行きたい。誰か一緒に釣りしませんか？
- (Y. M) 乗船してから約一ヶ月が経ちました。船の生活にも慣れて、毎日がとても楽しいです。でも陸が恋しい。焼津までもあと少しなので頑張る。まってる日本、まってる平戸。
- (Y. T) 一ヶ月の乗船実習も過ぎて残りの日数も少なくなってきました。船での生活に慣れて船のこともだいぶ分かるようになってきました。残りの日数を大切に過ごしていきたいです。
- (Y. M) はじめは乗船実習が長く感じていたが、今ではもう少し船に乗っていたと思います。早く大阪に行きたい。



指導教官の一言

長崎を出港して、一ヶ月と一週間が過ぎました。生徒も船内生活に慣れてきて余裕を感じます。

先日静岡県の焼津港に入港し、さっそく生徒一同上陸して元気に遊びに行っています。無事に怪我や病気無く日本に帰って来たことに私自身安堵しております。

日本まで二週間近く安全第一で病気、怪我無く帰ってきます。

指導教官 江頭健太